

福祉をかえる 「アート化」セミナー

プロダクトアウトから
マーケットインへ



© YANAGITA Takenobu

福祉をかえる「アート化」セミナーは、〈アートは人間を幸福にする〉という考えのもと、人間が可能性を十全に発揮できる社会と、人間が主体的に生きる福祉の実現をめざして議論をかさねてきました。

なかでも障害のある人たちの創造活動が、いのちの貴さを感じ、心の豊かさを獲得する手段になるとして「アート化」を推進してきました。近年、そこに経済的な豊かさを付け加えられないか、という議論をつづけてきました。

7回目をむかえる本セミナーでは、生きていることが幸福でありたいという感情にもとづくアートの本質を押さえつつ、障害のある人たちがアートを「仕事」にするにはどうすればいいのかを考えてみたいと思います。

今回のテーマは、「プロダクトアウトからマーケットイン」です。プロダクトアウトとは、つくり手の都合を優先する、いわば“つくってから売り方を考える方法”です。一方、マーケットインとは、顧客や購買者の好みやニーズを理解して“売れるものをつくる方法”です。企業などでは商品開発・生産・販売活動を行ううえで重視されています。

しかし、福祉では、こういう視点が欠落してきたと思うのです。そこで、福祉を超えるビジネスモデルをもとに社会的企業とアートの可能性について学びあいたいと思います。みなさんのご参加をお待ちしています。

2009年10月3日(土)・4日(日) 全2日間

第1日目 10月3日 奈良市男女参画センターあすなら・大会議室 (奈良市三条本町)

第2日目 10月4日 たんぼぼの家アートセンター HANA (奈良市六条西)

主催：財団法人たんぼぼの家

共催：エイブル・アート・ジャパン

協力：特定非営利活動法人まる

定員：各日 100人

参加費：一般 15,000円 学生 / メンター会員 12,000円

* プログラム内容 *

10月3日(土) 奈良市男女参画センターあすなら大会議室

12:00

受付

13:00

オリエンテーション

13:10

ごあいさつ

播磨靖夫 (財団法人たんぼの家理事長)

13:20~14:10[50分]

基調講演

〈福祉〉はどこまで変われるか
佐々木喜美代
(福岡市広報課長)

人間の生命の質・生活の質・人生の質が問われるこの時代にあって、〈福祉〉には何が求められているのか。タウン情報誌の編集長、博士学位〈比較社会文化〉というユニークなキャリアから、私たちの地域社会、そして〈福祉〉のありようをみつめます。

14:20~15:30

実践報告

〈福祉〉を超える・各地の実践から学ぶ

①アトリエ・コーナス (大阪)
白岩高子 (事務局長)

障害のある人の居場所づくりにこだわりのながら、自由な表現を育む新進気鋭のアートスペース。表現は個人にどのような可能性をもたらすのか。アートスペースは地域社会をどう変えるのか。

②(特活) エクスクラメーション・スタイル (京都)
吉野智和 (統括マネージャー)

勤めていた社会福祉施設を辞し、仲間とともに起業。障害のある人の仕事として、陶器製品製作、食品加工、施設間連携のプロジェクトなどをダイナミックに展開中。

③ラ・バルカグループ (愛知)
夏目浩次 (代表)

障害のある人の「働く場所」を創りたい!と個人事業をスタート。以後、NPO 法人・社会福祉法人格を取得し、近年は株式会社を設立。民間企業との連携や施設商品のブランディングに取り組む。2008 年より長野県工賃アップアドバイザー。

15:30~15:40

休憩

15:40~17:00

コメントとディス

白岩高子・吉野智和
コメンテーター
コーディネーター

* 移動 *

18:30~20:00

交流会 (オプ

たんぼの家ア

10月4日(日) たんぼの家アートセンターHANA

9:00~10:00 たんぼの家アートセンターHANA

※分科会

10:00~12:00[120分]

選択プログラムA (①②のどちらか)

① デザインの力

立川裕大

(株t.c.k.w.代表取締役、デザインディレクター)

(株)イデアインターナショナルの商品開発において、鎌倉および福井の授産施設と取り組んでいる協働事業が注目されています。国内の伝統工芸の産地で、デザインを軸に、新商品の開発・人材育成に携わってきた専門の立場から、デザインが福祉の現場にもたらした変化とはなにかを考えます。

② アートの力

定員30名

柳田烈伸 (工房まるアーティスト)

樋口龍二 (特定非営利活動法人まる代表理事)

障害者自立支援法以後、「アートは仕事にならない」と表現活動をやめた施設があります。アートの価値とはなにか。自ら描きつづけるアーティスト柳田烈伸と、アートを軸に新しい価値を社会につくりだそうと日々格闘するスタッフとともに考えます。

12:00~

13:30[90分]

昼食

* HANAランチをお申し込みいただけます(オプション)

13:30~16:00[150分]

選択プログラムB (③から⑥のなかから一つ選択)

③ アートと工賃アップ

島 麻絵 (コミュニティショップCHIRORIコーディネーター)

竹谷勇香里 (たんぼの家アートセンターHANAプログラムコーディネーター)

藤井克英 (たんぼの家アートセンターHANAディレクター)

障害のある人たちがもつ可能性を適切に見極めて、仕事を開発し、対価を生みだすことが求められています。アートセンターHANAのヒット商品開発までの試行錯誤を事例に考えます。また、組織としての議論や個別支援計画作成、環境づくりについても考えます。

⑤ アートをまもるスキル/作品の保存と管理 定員20名

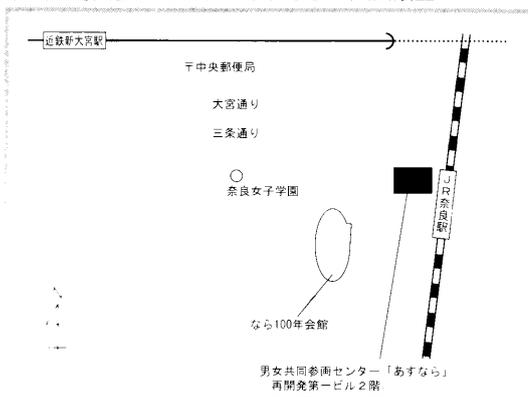
清水啓一 (造形作家・たんぼの家アートセンターHANAアートアドバイザー)

中井幸子 (画家・たんぼの家アートセンターHANAアートアドバイザー)

アートは、ときに、その人の〈生きた証〉ともいえる価値あるものです。材料についての特性や保管の技術を知ること、その表現はより深い価値をもち、今後の発表の機会を支えます。実践から紡ぎだされてきた、あなたの施設でもできる! 作品の保存と管理についての実践プログラムです。

会場のご案内

奈良市男女参画センターあすなら・大会議室



〒630-8122 奈良市三条本町8番1号
TEL 0742-34-1525

「JR奈良駅」下車の場合、西口改札を出てすぐ。
「近鉄奈良」駅下車の場合、徒歩10分。または奈良交通バス「JR奈良駅」方面行きに乗車し、「JR奈良駅」下車。駅北側踏切渡りすぐ。
「近鉄新大宮」駅下車の場合、徒歩約13分。

関連企画

◆「今を生きる同時代の表現 vol.3

柳田烈伸展」開催中

会場：たんぼぼの家アートセンター HANA ギャラリー
10月4日(日) 14:00～15:00 には、アーティスト柳田烈伸によるギャラリートークがあります(一般公開)。

◆10月4日(日)の昼食時に (社福)むそうの「ラーメン車両」がやってくる!

会場：たんぼぼの家駐車場
このプログラムは、「就労支援系車両の配備」に力を入れている日本財団の助成をうけて(社福)むそうが実施するものです。おいしいラーメンの実演・販売があるほか、就労支援系車両の活用方法についての解説もあります。

◆全国の障害者施設の アート&クラフト&フーズが大集合!

会場：たんぼぼの家アートセンター HANA ショップ
全国各地からとりよせたすぐれもの商品を紹介。お土産としても購入できます。

◆「CHIRORI秋の企画展」10月3日(土)スタート!

会場：コミュニティショップ CHIRORI
(奈良市芝突抜町12 奈良町界隈)
10:30～18:00 月・火曜定休
フェルトや手織り布を使った袋物や小物が勢揃いします。
www.chirori-shop.com TEL 0742-26-8830

カッパ目シ

和・夏目浩次
佐々木喜美代
播磨靖夫

ンジョン)

トセンター HANA

内容と会場の関係により定員設定のあるプログラムがあります。

4 アートと生活支援

定員20名

高鋼篤子 (たんぼぼの家ケアの部ディレクター)
西村真理子 (福祉ホームコットンハウススタッフ)
松本 綾 (たんぼぼ生活支援センタースタッフ)
宮脇聡子 (たんぼぼ生活支援センター副センター長)

作品を生むことだけがアートではありません。日々の生活を豊かに感じる、そのことを互いに発見して交感することもアートの大切な可能性です。自然を通しての遊び、音やリズムに触れること、好きに寄り添うサポートなど、身近な生活のなかで楽しめるアートのヒントを報告します。

6 アートをまもるスキル/著作権と契約

太田好泰 (エイブル・アート・ジャパン事務局長)

施設で生まれた作品はだれのものでしょうか。ビジネスの世界で作品が使用される場合、作品にかかわる契約や著作権管理は、実際どのようなものなのでしょうか。作家、所属施設とのあいだで合意しておくべき考え方を事例を通して考えます。

会場のご案内

たんぼぼの家アートセンター HANA



〒630-8044 奈良市六条西 3-25-4
TEL 0742-43-7055

【近鉄奈良線「学園前」駅南口より】
奈良交通バス「西の京高校」行きに乗車し、終点「西の京高校」で下車、徒歩3分。バスと徒歩で約20分。
「赤膚山」行きのバスに乗り、終点「赤膚山」で下車、徒歩約15分。バスと徒歩で約30分。
【近鉄橿原線「西ノ京」駅より】
「六条山」行きのバスに乗り「六条西町」で下車、徒歩約10分。バスと徒歩で約20分。
※バス時刻表はあらかじめご確認ください。
ご不明な点は、事務局にお問い合わせください。
奈良交通バス ウェブサイト
http://jikoku.narakotsu.co.jp/form/asp/

対象者

障害のある人の表現活動に関心のある人。また、表現活動を軸にした製品開発や起業に関心がある人。福祉、芸術文化、中間支援、行政、企業、助成団体の担当者や、学生、教員など。

申込締切

2009年9月25日(金)

定員(各日100人)に達しだい締め切りますのでお早めにお申込ください。

お申し込み方法

- 「参加申込フォーム」に必要事項をご記入いただき、下記お申し込み先まで FAX、E-mail、ウェブサイトまたは郵送でお申し込みください。
※ご希望のプログラムに添えない場合は連絡させていただきます。
- 参加費(オプション含)をお近くの金融機関からお振込みください。
※振込手数料はご負担願います。
銀行振込 南都銀行 西ノ京支店(普通) 0297183
ゆうちょ銀行 一〇九(イチゼロキュウ)店 当座 0007812
郵便振替 01080-6-7812
※通信欄に「セミナー参加費」とお書き添えください。
名義 財団法人たんぼぼの家
- ご入金を確認しだい、お申し込み完了のご連絡を差し上げます。

おことわり

※キャンセルには下記の通りキャンセル料を申し受けますのでご注意ください。

9月25日(金)～10月2日(金)…参加費の50%

10月3日(土)以降…参加費の100%

※やむを得ない事情により、プログラムの一部を変更させていただく場合があります。

お問い合わせ・お申し込み先

アート化セミナー事務局(担当:柴崎・北田)
〒630-8044 奈良県奈良市六条西3-25-4 財団法人たんぼぼの家内
TEL 0742-43-7055 FAX 0742-49-5501

会場に「情報交流コーナー」を設置します

全国から集まった皆さんと情報交換できるチャンスです。配布又は閲覧用の資料をお持ち寄りください。(掲示物は1団体A3サイズ以内、ボードにピン止めできるものに限ります。詳しくは事務局までお問い合わせください。)

福祉をかえるアート化セミナー09参加申込フォーム

ウェブサイト www.popo.or.jp E-mail ableart@popo.or.jp FAX 0742-49-5501

お名前(ふりがな)

所属先・活動内容等

ご住所(ご自宅以外の場合は、団体名までお書きください)

〒

TEL

FAX

E-mail

このセミナーをお知りになったきっかけ、場所

※個人情報、本セミナーの受付事務においてのみ使用いたします。

参加希望日程・区分 該当する [] にチェック印を付けてください(資料代・税込み)

	一般	学生/メンター会員
全日程参加	<input type="checkbox"/> 15,000円	<input type="checkbox"/> 12,000円
部分参加(10/3[土])	<input type="checkbox"/> 8,000円	<input type="checkbox"/> 6,500円
部分参加(10/4[日])	<input type="checkbox"/> 8,000円	<input type="checkbox"/> 6,500円
交流会(10/3[土])	<input type="checkbox"/> 3,000円	
HANA見学ツアー(10/4[日])	<input type="checkbox"/> 無料	
HANAランチ(10/4[日])	<input type="checkbox"/> 400円	

選択プログラム(10月4日(日)に参加される方)

午前の部(①②のどちらかを選択して記入)

第1希望

午後の部(③④⑤⑥のなかから選択して記入)

第1希望

第2希望

*メンター会員とは…

財団法人たんぼぼの家エンパワメント基金・メンター会員のことです。たんぼぼの家の活動とともにつくりあげていただくための会員制度で、たんぼぼの家が主催する各種催し物に、優待参加していただけます。詳しい内容をお知りになりたい方はお問い合わせください。

振込金額合計

円